



## 【平成25年度受講生の声】



大町市  
若林政起さん

平成18年からワイン用ぶどう栽培を始め、昨年「ノーザン・アルプス・ヴィンヤード」という会社を立ち上げ、同時にアカデミーに参加しました。

受講してよかったのは、ワイナリー設立など同じ志をもった人や就農してワイン用ぶどうを栽培している方々と横のつながりができ、情報交換ができたことです。

また、自分の計画を見直すいいチャンスとなりました。ワイナリーを設立する方法は1つだけではなく、いろいろな方法があると気づき、ワイン生産アカデミーを受講することによって、たくさんのアイデアが浮かんできました。

各ワイナリーを見学させていただいた時は、醸造所のレイアウトを注意深く拝見させていただきました。実際、自分でワイナリーを設立した場合、どのような配置にすれば最適かなど参考になりました。

ブドウ畑については、凍霜害の対策について考えさせられました。またスマート仕立てを見学させていただいて日本の棚仕立てを見直すきっかけとなりました。



北アルプス山麓に広がる  
若林さんのほ場風景

## ＜ ワイン生産アカデミー事業イメージ ＞

### 信州ワインバレー構想 —NAGANO WINEのブランド化—



#### 【目指す姿】

美しい風土の中で  
高品質なワインと香り高い文化を育む信州ワインバレー  
—世界が恋する、NAGANO WINE—

高い品質を誇るワインとワインにまつわる食や工芸などが一体的に結びつき、ワイン文化として人々の暮らしに息づき、その美しい文化を求めて県内外から多くの人が訪れる

産地

長野県産

品種

欧州種中心

品質

高品質

地域

ワインバレー  
形成

消費

県内  
大都市圏

●ワイン産地の形成●

●プロモーション●

●価値の向上●

長野県は「信州ワインバレー構想」に基づき、県内でワイン用ぶどう栽培やワイナリーまでの起業を目指す新規参入者を応援します

### ワイン生産アカデミー事業

ワインバレー構想の理念を共有する担い手の発掘  
[ 基礎知識の習得・起業意欲の醸成 ]

講座開講 全7回

- ・ワイン用ぶどう栽培、ワイン醸造、病虫害防除
- ・農地に関する法制度（農地法、農振法）
- ・酒類製造免許、酒類販売業免許、酒税法
- ・ワイナリー経営、ワイナリー設立事例の紹介
- ・ほ場実習、現地研修 等

オーナーワイナリー等での研修

独立・起業

この取り組みは、しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）の政策推進の基本方針「1『貢献』と『自立』の経済構造への転換」と、「発信『信州』の価値向上と発信」に基づくものです。

### しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画推進中）

農政部園芸畜産課果樹・花き係  
（課長）本井 治 （担当）高田佳代子  
電話： 026-235-7227（直通）  
026-232-0111（代表）内線 3094  
FAX： 026-235-7481  
E-mail enchiku@pref.nagano.lg.jp